

協働の森パートナーズ協定

交流活動イベントのレポート

人が森を助ける。
森が人を助ける。



Collaborative Forest Restoration with Environmentally Progressive Companies.

「環境先進企業との協働の森づくり事業パートナーズ協定」については、高知県林業振興・環境部林業環境政策課のHPをご覧ください
<http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/030101/kyoudounomori.html>

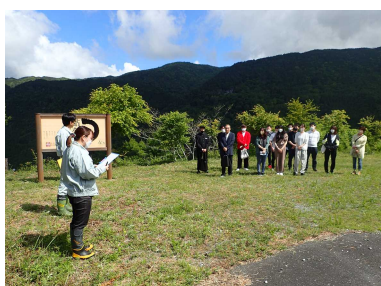
協定企業：株式会社 土佐料理 司 様
開催場所：グリーンパークほどの
（高知県吾川郡いの町清水程野）
「土佐料理 司 鮎を育む森」
開催日：令和5年5月15日（月）
参加者数：22名（土佐料理司様、いの町、
高知中央森林組合、高知県）



令和5年4月27日に協働の森づくり事業パートナーズ協定を更新していただき、第6期も引き続きご協力いただくことになりました。そして、令和5年5月15日、第11回交流活動が開催されました。

開会式では、いの町森林政策課長の野村考宏氏、株式会社土佐料理司常務取締役の西村章氏、高知中央森林組合代表理事組合長の曾我修氏から、ご挨拶いただきました。

＜開会式の様子＞



いの町
野村考宏森林政策課長

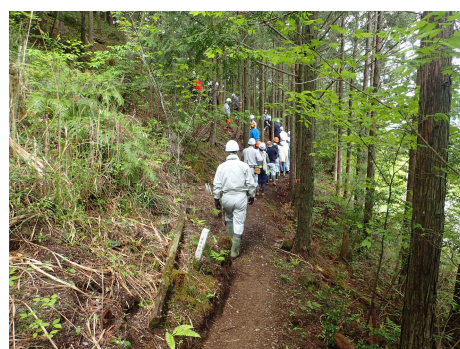
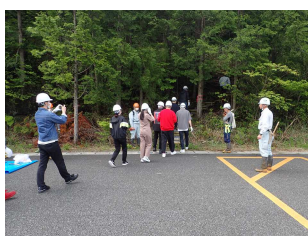
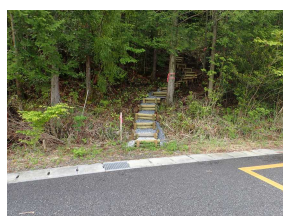


株式会社土佐料理司
西村章常務取締役



高知中央森林組合
曾我修代表理事組合長

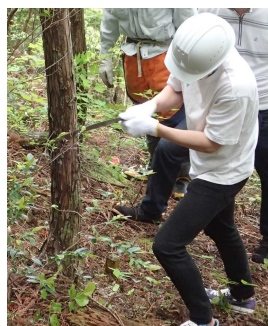
本日のスケジュール、間伐作業での注意事項等の説明後、ヘルメットを装着し、いざ山の中へ！



間伐する木には、事前にテープを巻いて目印にしています。間伐場所はなかなかの傾斜で、踏ん張りがききません。足場を確保するのもひと苦労ですが、森林組合の職員の方々のアドバイスを受けながら、社員のみなさんは次々とチャレンジしていきます！



そんなに急斜面には見え
ないかもしれませんが、実
際に作業を開始すると、
足場の確保の難しさに気
づかされます。



森林組合の職員の方の
お手本&アドバイスが
心強い！



おつかれさま～！のお見送りの中、バスは高知市を目指して出発です。今回の協働の森での体験が、鮎を育む森の保全につながっているのだと感じていただけたらと思います。

来年の交流活動の日も、今日のように晴れますように！



人が森を助ける。
森が人を助ける。

